

せんだんの館



Vol.37

2025年5月

おたっしやだより

せんだんの館は地域に開かれた施設を目指しています。
おたっしやだよりでは、せんだんの館の日常や出来事を発信しています。



2024年12月1日で開設20周年を迎えました
これからも よろしくお願ひします



ホームページ



SENDAN_NO_YAKATA



職員にインタビューしました！

私は利用者様と笑顔でお話をすることを心掛けています。ショートステイは宿泊するサービスであるため、ご家族や自宅から離れて、緊張や不安、心配な気持ちで来館される利用者様が多いです。初めての場所、慣れない場所で出来る限り楽しく、安心して過ごしていただけるよう、挨拶やちょっとしたジョークを交えながらの雑談をしています。利用者様からの「阿部ちゃんがいてくれてよかった」や「あなたとお話したかったの」という声が嬉しく、私も元気をいただいたり、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも、利用者様とのコミュニケーションを大切にしながら、仕事をしていきたいと思っています。



ショートステイ
介護職員 兼 生活相談員
リーダー 阿部



特別養護老人ホーム
東3ユニット
介護職員 角力山

仕事で楽しかったことは、夏祭りやクリスマス、外出イベントが、印象というか思い出に残っています。開催までの準備は正直大変なのですが、利用者様の笑顔を沢山見れますし、私自身も一緒に楽しむことができました。

大切にしていることは、ご家族様の大切な方をお預かりしている事を常に意識しています。ご利用者様、ご家族様に安心して過ごしていただけるように日々務めております。今後は、子育てと仕事を両立していくことを目標にしています。母としての役目をしっかり果たし、介護員としての役割もしっかりと果たす！をモットーに頑張ります！

館に勤務し20年が経ちました。これまで多くの方の栄養管理に携わってきました。食べることの難しさを痛感する日々でしたが「食べたい物が食べられるようになって良かった」「館にきて元気になれて良かった」と伺った時、僅かでも力になれたのかなと感じる事ができました。支える側でありながら入居者の方から教えて頂いた事も沢山ありこれまでの出会いに感謝しています。これからもお一人お一人の食に対する思いを大切に、体も心も元気になれるような支援を心掛けていきたいと思っています。



管理栄養士 佐藤

仕事で楽しいと感じるのは、利用者様とお話しをしている時です。人生の先輩からしか聞けない面白いお話や知識が、自分にとっても良い刺激になっていると感じます。普段から大切にしていることは、利用者様が安心して過ごせるよう、全体を見ながら行動することと、日常的な声かけです。短い会話からでも変化に気づけるよう心掛けています。今後やりたいことは、利用者様と大きな制作物を作ることです。季節にあったものを企画していきたいです。



デイサービス
作業療法士 小川



特別養護老人ホーム
西3ユニット
介護職員リーダー 中川

仕事で印象的なことは、なかなか言葉が発することができない入居者の方が言葉を発せたときや、言葉は発せなくとも表情が変化したりする部分に立ち会えると喜びを感じます。

大切にしていることは、最期に向かっていく中で、その人らしい最期になるように支援することです。その方の好みの食べ物、音楽、趣味等に合わせた生活の中で最後の時を過ごして頂けるようにしています。ご家族様も一緒にご本人様の過ごし方について考えていければと思います。

今後の目標は、入居者の方、ユニット職員が今以上に笑って働ける職場を作りたいです。

利用者様が楽しんでいる姿や喜んでいる姿を見たり、それを共有出来たりしたときに、この仕事のやりがいや楽しさを感じます。行事食や季節イベントに参加して、利用者様が笑顔になっている姿が印象に残っています。利用者様一人ひとりとの信頼関係を構築するために、丁寧な関わり方を大切にしています。

今後は、利用者様がやりたいことや要望などを叶えていくために、様々な人と協力して、それを実現できるように行動に移していきたい。



特別養護老人ホーム
西2ユニット
介護職員 色摩



特別養護老人ホーム
東2ユニット
介護職員 佐々木

人に携わる仕事がしたくて、せんだんの館に務めて19年。特に印象に残っているのは、利用者様から「あなたがいてくれて良かった」と言われたことです。その言葉がとても嬉しく、今でも私の原動力になっています。

些細な会話から当時の思い出話や気持ち、背景を知ることが多いため、日頃から何気ない声掛けや雑談を大切にしています。それと同時に一人ひとりの心に寄り添うことを心掛けています。会話の中から笑顔が見られた際には私自身もとても心が温まり、この仕事をしていて良かったと感じる瞬間でもあります。これからも、その方らしく毎日が笑顔で過ごせるよう貢献していきたいです。

総合施設長からの挨拶



せんだんの館 総合施設長
青木 ルミ子



当事業所の運営につきましては、日頃よりご理解ご協力を賜りありがとうございます。せんだんの館は、東北福祉大学の関連施設である東北福祉会の4か所目の高齢者福祉施設として平成16年12月1日に開設し、おかげさまで20周年を迎えることができました。

仙台市と福祉先進国フィンランドが進める仙台フィンランド健康福祉センターの敷地内に立地したことから、当法人の理念を大切にしながらも、北欧型福祉を参考にした新しい施設環境の創出の使命を受けながらスタートいたしました。とりわけ、介護予防については介護保険対象外の方々への特化したリハビリサービスを提供するなど、制度外サービスにも取り組んで参りました。その利用者様の中には、この20年の月日の中で要介護状態になった方もおられますが、自ら馴染みのあるせんだんの館の長期入居を選択して、住み慣れた地域の中で第二の住まいとして暮らし続けている方もおります。開設当初のコンセプトであった「自身の健康と年齢を重ねることに関心を持ち、自己選択できる自立した生活」を実現していただいているように思います。

振り返りますと、開設と同時に仙台市立鶴寿園の運営が当法人に移管した関係で、98名の方がお引越されてきました。その方々の出会いから始まり今日にいたるまで、たくさんのご縁をいただいております。ご利用者様との出会いを大切に、その方らしい暮らしの実現をスタッフと共に築いてまいりました。

また、皆様には東北福祉大学等の各教育機関からの実習生受け入れに対しても多大なるご理解ご協力をいただいております。未来の専門職の育成を共に担っていただいていることに大きな意義を感じております。この間、東日本大震災や新型コロナウイルス感染症などの苦難もありましたが、せんだんの館がここまで歩んでこられたのも多くの方々からのお力添えがあったからこそと思っております。心より感謝申し上げます。

これからも地域の皆様に寄り添い、信頼される施設であり続けるために尽力してまいります。今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ボランティアさん大募集中！

ご自分の趣味や時間を活かして、一緒に活動をしてみませんか？

<活動の一例>

- お茶出し、食器洗い
- 季節の歌などを一緒に歌う
- 季節の壁画制作
- 利用者様とのコミュニケーションなど



「NPO法人フラワーセラピー協会」様による活動
約5年ぶりに活動を再開できました！

介護保険サービス

- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ デイサービス（定員：40名）
- 生活支援通所型サービス（定員：10名）
- ・ ショートステイ（定員：20名）
- ・ 特別養護老人ホーム（定員：100名）

専門職の出張講話

口腔や栄養、運動などの健康についての講師ができます。地域の会合やサロン、オンラインでも受付できます！

ぶらっとカフェすまいる

- ・ 北仙台コミュニティセンター
 - ・ 荒巻コミュニティセンター
- 毎月開催中！お気軽にご連絡ください。

北仙台地区ふくし事業所 連絡会ふわっと

毎月第3火曜日15時30分頃～
地域清掃実施。青いピブスが目印！福祉なんでも相談会も開催します。

社会福祉法人 東北福祉会

やかと
せんだんの館
SENDAN NO YAKATA



発行元：地域ワーキングチーム

連絡先

022-303-0371

sendan-y@sendan.or.jp

ご相談・ご見学はお気軽にご連絡ください。



せんだんの館の
日常やお知らせ
をHPで発信中♪

